

関西大学校友会 組織特別活動助成金制度 (要綱)

制定 2025 年 3 月 29 日

(趣旨)

第1条 校友会では、「会員相互の交誼を厚くし母校関西大学の隆盛を図る」ことを理念とし、校友意識の高揚と母校支援をはかり、母校愛を具現化する活動を推進している。殊に、校友会の基盤である校友会組織においては、校友同士の絆を深めるとともに、地域社会に貢献することが、母校および校友会の活性化を促すと捉え、地域社会に根差す様々な諸活動を展開している。

これら母校の名声を高め、母校および校友会の発展に寄与する諸活動に対して財政的支援を行うとともに、新規校友の獲得と組織のさらなる充実・発展に資することを目的としている。

(助成対象活動)

第2条 助成金の対象となる活動は、次の各号に該当する活動とする。

(1) 産学官民との連携・共催事業

ア 公開講座、学術講演会、シンポジウムの開催

イ スポーツ、健康啓蒙活動の開催

ウ 音楽、演劇、写真、絵画展の開催

エ 市民まつり等への参画

オ 現役学生の文化・学術・スポーツ活動の応援

カ その他、母校の名声を高める事業

(2) 学生会員(在学生)および若手校友との交流・獲得を目的とする活動(総会・例会を含む)

(助成対象組織)

第3条 関西大学校友会支部組織(地域支部・職域会・ゼミOB会、関係校友会・各種団体)

(助成対象期間)

第4条 2025年4月1日から2026年3月31日までの間に実施される事業

(助成対象経費)

第5条 第2条(1)の実施に必要な経費(以下、実施相当額という。)の半額(最大3万円)を申請上限額とする。

ただし、事業規模や内容によっては、30万円を上限に正副会長部長会にて審査のうえ決定するものとする。

なお、第4条の期間内において、1組織あたりの申請上限回数は定めない。

2 第2条(2)に合致する活動は、別紙要件を満たした場合に限り、学生会員は1人あたりの実施相当額の全額(最大1万円)、卒業後15年未満の校友は1人あたりの実施相当額の半額(最大5千円)を補助する。

※総会・例会の場合は、年会費を除く1人あたりの参加費を実施相当額とする。

また、第4条の期間内において、1組織あたりの申請上限回数は1回とする。

(助成対象外経費)

第6条 実施構成員等に対する人件費の支払いは対象外とする。

その他に、助成対象活動毎に必要な等を判断し、助成対象経費の対象外とする場合がある。

(助成申請書の提出)

第7条 校友会長宛て、助成金申請書、事業計画書、事業予算書ならびにそれに付随する関係書類を事前に提出する。

(助成対象活動の決定)

第8条 助成対象活動の決定にあたって、活動内容が関西大学校友会の理念に基づいた活動であるかを考慮し、校友会本部内に設置した専門部会にて審議・決定する。

(実績報告書の提出)

第9条 実施後速やかに、実施報告書ならびに収支決算報告書を提出する。

以 上

(別紙)

関西大学校友会組織特別活動助成金制度 第5条第2項のとおり、下記要件を満たした場合に限り、学生会員は1人あたりの実施相当額の全額(最大1万円)、卒業後15年未満の校友は1人あたりの実施相当額の半額(最大5千円)を補助する。

なお、総会・例会の場合は、年会費を除く1人あたりの参加費を実施相当額とする。

記

1. 参加校友の基本情報を提出すること

- ① 氏名
- ② 生年月日
- ③ 学籍番号
- ④ 卒業年・学部
- ⑤ 現住所
- ⑥ 電話番号
- ⑦ Eメールアドレス
- ⑧ 勤務先
- ⑨ 勤務先住所
- ⑩ 勤務先電話番号

2. 校友会 SNS を2つ以上フォローすること

- ① LINE (必須)
- ② Facebook、Instagram、TikTok (いずれかから1つ以上を選択)

3. 関西大学および関西大学校友会からの郵送物の受け取りに同意すること

4.

以上

関西大学校友会会長 殿

組織名:
支部(会)長:

組織特別活動助成金(報告書)

下記のとおり、事業を実施しましたので報告いたします。
(事業報告)

事業名	
日 時	(自)2025年 月 日() : ~ : (至) 月 日() : ~ :
場 所	
事 業 内 容	※実施内容、実施効果を記載してください。 また、申請時から大幅な変更が生じた場合は、その内容と理由を記載してください。
助成額	円 ※決定額を記載してください。

(事業決算)

収入の部	金額	支出の部	金額
地域支部負担金	0 円		0 円
校友会からの助成金	0 円		0 円
	0 円		0 円
	0 円		0 円
	0 円		0 円
	0 円		0 円
	0 円		0 円
収入の部 合計	0 円	支出の部 合計	0 円

事務局 使用欄	特助	—	/
		/	/

組織名:

様式 3

1 校友基本情報をご記入ください。

【提出いただいた校友基本情報は、「関西大学個人情報保護規程」および「関西大学校友会個人情報保護規程」に基づき適正に管理します】

フリガナ		
姓名		
旧姓名		
生年月日	西暦	年 月 日
学部 学科	学部(研究科) 学科(専攻)	
学籍番号	(記入例 法00-0000) 大学院出身の方は00M0000)	
卒業(修了)年月	西暦	年 月
現住所	〒 — ※必ず現在お住まいの住所をご記載ください。関西大学校友会では、大学から委託を受けて住所および名簿管理を行っており、登録内容に基づき登録地域支部を設定します。 (例:大阪府吹田市在住の場合、“吹田支部”が設定されます。) ※今後、就職や転勤、結婚などで住所が変わられる場合、必ず校友会事務局へご連絡ください。	
携帯電話番号	—	—
電話番号	—	—
Eメール	@	
勤務先／進学先		
所属		
勤務先電話番号	—	—
<p>個人情報の利用目的をご確認いただき、ご同意いただける場合は、下記にご署名をお願いいたします。</p> <p>●関西大学および関西大学校友会(現住所に基づく地域支部含む)からの郵送物送付</p> <p>署名</p> <p>_____</p>		

2 校友会SNSをフォローのうえ、チェック☑をお願いします。※LINEは必ずご登録ください。



☐ LINE(必須)

+



☐ Facebook



☐ Instagram



☐ TikTok

いずれかから一つ以上をお選びください。

Q&A

Q1 市民まつりの開催後、参加者と懇親会を企画しているが、補助が出るのか。

A1 両方対象となりますので、それぞれ申請書を作成のうえ、事務局までご提出ください。

①市民まつり

→事業計画・予算書【様式1】を**事前**にご提出ください。

【様式1】の提出をもって内容を審査し、事前に助成額を決定します。

※助成額は、実施対象経費の1/2を補助(原則として、最大3万円)です。

※実施構成員の人件費(学生アルバイト含む。)は助成対象外です。

※実施後速やかに、事業報告・決算書【様式2】をご提出ください。

②懇親会 (1人当たり3,000円を徴収し、50人(うち学生5人、若手10人)が参集する予定)

→①とは別に、事業計画・予算書【様式1】を**事前**にご提出ください。

実施後速やかに、**事業報告・決算書【様式2】と、助成対象者のフォーム【様式3】×人数分**をご提出ください。

学生5人×3,000円＝15,000円

若手校友10人×1,500円＝15,000円 合計30,000を**事後**に補助します。

Q2 若手BBQ企画を実施し、会費を10,000円と設定し40人(うち、学生10人、若手10人)が集いました。

ただし、当日寄付金(50,000円)があり、会費相当額が減額となった場合の補助額はどうか。

A2 寄付金分を減額した実額を、補助対象の基準額とさせていただきます。

総費用:400,000円－50,000円＝350,000円

350,000円÷40人＝8,750円が一人当たりの補助対象額となり、そのうち、

学生10人×8,750円＝87,500円、

若手校友10人×4,350円＝43,500円 合計131,000が補助額となります。